

資料 アンケート調査表

**平成25年度埼玉県清掃行政研究協議会調査研究事業
小型家電リサイクル実施状況に関するアンケート(質問・回答票)**

団体名		
人 口		人(平成25年4月1日現在)
面 積		km2
課所名		
担当者名		
電話番号		

問1 小型家電リサイクルの実施状況について選択してください。

- ☐ すでに実施している ⇒「アンケート②」シートへ
- ☐ 実施に向けて調整中 ⇒問5を回答の後、「アンケート②」シートの回答できる箇所をご記入下さい。
- ☐ 未定だが、どちらかというの実施方針 ⇒問2～問5のみ回答
- ☐ 未定だが、どちらかというの実施しない方針 ⇒問6のみ回答
- ☐ 実施しない。 ⇒問6のみ回答

問2 実施予定の回収方法について選択してください。(複数回答可)

- ☐ ボックス回収
- ☐ ステーション回収
- ☐ ピックアップ回収
- ☐ イベント回収
- ☐ 清掃工場等への持込み
- ☐ 検討中(現在未定)

☐ その他⇒

問3 回収予定品目について選択してください。

- ☐ 政令で定めるものすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて

☐ その他⇒

問4 使用済小型家電の引渡し(処理委託)予定先について選択してください。

- ☐ 認定事業者
- ☐ その他再資源化を適正に実施する者
- ☐ 認定事業者またはその他再資源化を適正に実施する者
- ☐ 検討中(現在未定)

問5 実施予定時期について選択してください。

- ☐ 今年度中(月頃)
- ☐ 来年度当初
- ☐ その他(年 月頃)
- ☐ 未定

問6 実施しない理由について選択してください。

- ☐ 広域事務組合と構成市町村との調整が困難
- ☐ 組織体制的に困難
- ☐ 予算的(ランニング)に困難
- ☐ 予算的(イニシャル)に困難
- ☐ 使用済小型家電の排出量が少量である
- ☐ 認定事業者の下での小売店回収等を住民に案内する予定
- ☐ 鉄・アルミ等を自ら再資源化している
- ☐ 回収しても収入にならない
- ☐ 住民の理解・協力が得られない
- ☐ その他⇒ (具体的な理由)

A.導入経緯に関する事項

A-1 開始した目的(複数回答可)

- ☐ごみ排出量の減量 ☐焼却処理量の削減 ☐破碎処理量の削減
- ☐薬品(キレート剤等)の削減 ☐リサイクル率の向上 ☐売払い収入の増
- ☐その他

A-2 導入後、実際に効果があった(と考えられる)もの(複数回答可)

- ☐ごみ排出量の減量 ☐焼却処理量の削減 ☐破碎処理量の削減
- ☐薬品(キレート剤等)の削減 ☐リサイクル率の向上 ☐売払い収入の増
- ☐その他

A-3 小型家電リサイクル実施のための収集方法(分別方法)の変更の有無

- ☐有 変更の内容

☐無

A-4 小型家電リサイクル実施のための住民説明会の実施の有無

- ☐有 内容

☐無

A-5 住民への周知のための媒体(複数回答可)

- ☐特にしていない ☐市の広報誌 ☐市のホームページ ☐その他

A-6 住民への周知で特に強調した事項(複数回答可)

- ☐制度の周知 ☐分別の徹底 ☐個人情報の消去 ☐特になし

☐その他

A-7 導入までの準備における問題点とその解決方法、苦労した点などがあれば記入してください

A-8 導入に当たり工夫した点があれば記入してください

A-9 環境省モデル事業としての申請の有無

- ☐ 有 申請時期

年	月
---	---

☐ 申請予定 申請時期

年	月頃
---	----
- ☐ 無

B.回収方法について

B-1 ボックス回収について (該当の無い場合は 設問B-2 へ)

①対象品目

- ☐ 政令で定めるものすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて
- ☐ その他

②対象品目の選定理由(複数回答可)

- ☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ
- ☐ 選別しやすい ☐ その他

③設置数及び主な設置場所

- 公共施設

 箇所 主な設置場所
- 公共施設以外

 箇所 主な設置場所

④回収頻度 公共施設

公共施設以外

⑤回収作業の実施者、委託の場合はその経費

- ☐ 直営 ☐ 委託(経費

 円/月) ☐ 引き渡し業者が回収
- ☐ その他

⑥回収時に使用している車両の種類

- ☐ プレス式パッカー ☐ 非プレス式パッカー ☐ 深ダンプ ☐ 平ダンプ
- ☐ その他

⑦ボックスの搬入先

- ☐ 行政の施設に搬入 ☐ ボックス設置先から直接引き渡し業者へ運搬
- ☐ その他

⑧回収後の選別作業(ボックス設置先から直接引き渡し業者へ運搬した場合を除く)

☐ 選別作業有り ☐ 選別作業無し(そのまま引き渡し)

↓有りの場合

ア.選別の種類

☐ 1種類(異物・対象外品目の除去のみ行う)

☐ 品目により2種類以上に選別

品目数

選別の内容

イ.選別の作業実施者

☐ 直営

☐ 委託(経費

円/月)

☐ その他

⑨回収ボックスの仕様

材質

ボックスの大きさ

投入口の大きさ

その他の特徴等

⑩回収ボックスにおける対応・対策について記入してください

対象外の品目の持ち込み対策

自区域外からの持ち込み対策

事業系と疑われるものへの対策

その他()

⑪回収ボックスに入らない小型家電への対応

☐ 回収していない

☐ 他の回収方法で回収 (他の回収方法

☐ その他

⑫ボックス回収のメリット

☐ イニシャルコストの低さ

☐ 回収コストの低さ

☐ 品目を絞った回収が可能

☐ 住民の排出のしやすさ

☐ 回収後の処理コストの低さ

☐ その他

⑬ボックス回収の課題と考える点を記入してください

B-2 小型家電用のステーション回収について （該当の無い場合は 設問B-3 へ）

①対象品目

- ☐ 政令で定めるものすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて
- ☐ その他

②対象品目の選定理由（複数回答可）

- ☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ
- ☐ 選別しやすい ☐ その他

③小型家電用のステーション数

箇所

④収集頻度

⑤収集時に使用している車両の種類

- ☐ プレス式パッカー ☐ 非プレス式パッカー ☐ 深ダンプ ☐ 平ダンプ
- ☐ その他

⑥収集作業の実施者、委託の場合はその経費

- ☐ 直営 ☐ 委託（経費 円/月） ☐ 引き渡し業者が回収
- ☐ その他

⑦ステーション収集後の搬入先

- ☐ 行政の施設に搬入 ☐ ステーションから直接引き渡し業者へ運搬
- ☐ その他

⑧回収後の選別作業(ステーションから直接引き渡し業者へ運搬した場合を除く)

- ☐ 選別作業有り ☐ 選別作業無し(そのまま引き渡し)

↓ 有りの場合

ア.選別の種類

- ☐ 1種類(異物・対象外品目の除去のみ行う)

- ☐ 品目により2種類以上に選別

品目数

選別の内容

イ.選別の作業実施者

- ☐ 直営 ☐ 委託(経費 円/月) ☐ その他

⑨ステーションの盗難防止対策について

- ☐ 行っている

- ☐ 特に対策していない

⑩ステーション回収のメリット(複数回答可)

- ☐ イニシャルコストの低さ ☐ 回収コストの低さ ☐ 品目を絞った回収が可能

- ☐ 住民の排出のしやすさ ☐ 回収後の処理コストの低さ

- ☐ その他

⑪ステーション回収の課題と考える点を記入してください

B-3 ピックアップ回収について (該当の無い場合は 設問B-4 へ)

①対象品目

- ☐ 政令で定めるものすべて

- ☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて

- ☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて

- ☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて

- ☐ その他

②対象品目の選定理由(複数回答可)

☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ

☐ 選別しやすい

☐ その他

③どの分別区分からピックアップするのか(複数回答可)

☐ 粗大ごみ

☐ 不燃ごみ

☐ 金属ごみ

☐ その他

④ピックアップ回収の実施方法

☐ 収集時に選別しながら回収

☐ 収集後、行政の施設内で回収

☐ その他

⑤ピックアップによる選別作業

ア.選別の種類

☐ 対象品目を取り出す

☐ 対象品目を取り出した後、更に品目別に分類する

分類数

分類の具体的内容(記入例:「パソコン」と「携帯電話」と「それ以外」)

イ.選別の作業実施者

☐ 直営

☐ 委託(経費

円/月)

☐ その他

⑥ピックアップ回収のメリット

☐ イニシャルコストの低さ

☐ 回収コストの低さ

☐ 品目を絞った回収が可能

☐ 住民の排出のしやすさ

☐ 回収後の処理コストの低さ

☐ その他

⑦ピックアップ回収の課題と考える点を記入してください

B-4 イベント回収について（該当の無い場合は 設問B-5 へ）

①対象品目

- ☐ 政令で定めるものすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて
- ☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて
- ☐ その他

②対象品目の選定理由（複数回答可）

- ☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ
- ☐ 選別しやすい ☐ その他

③イベント回収の実施頻度

④主なイベントの内容

⑤イベント回収の配置人員

 人／回

- ☐ 職員 ☐ 委託 ☐ その他

⑥イベント回収の容器

- ☐ カゴ ☐ コンテナ ☐ その他

⑦回収時の選別

☐ 無

☐ 有（ 種類・内容 ）

⑧回収後の運搬に使用している車両の種類

- ☐ プレス式パッカー ☐ 非プレス式パッカー ☐ 深ダンプ ☐ 平ダンプ

☐ その他

⑨イベント回収後の搬入先

- ☐ 行政の施設に搬入 ☐ 直接引き渡し業者へ運搬

☐ その他

⑩回収後の選別作業(直接引き渡し業者へ運搬した場合を除く)

☐選別作業有り ☐選別作業無し(そのまま引き渡し)

↓有りの場合

ア.選別の種類

☐1種類(異物・対象外品目の除去のみ行う)

☐品目により2種類以上に選別

品目数

選別の内容

イ.選別の作業実施者

☐直営

☐委託(経費

円/月)

☐その他

⑪イベント回収における対応・対策を記入してください

対象外の品目の持ち込み対策	
自区域外からの持ち込み対策	
事業系と疑われるものへの対策	
その他()	

⑫イベント回収のメリット

☐イニシャルコストの低さ

☐回収コストの低さ

☐品目を絞った回収が可能

☐住民の排出のしやすさ

☐回収後の処理コストの低さ

☐その他

⑬イベント回収の課題と考える点を記入してください

B-5 清掃工場への直接持ち込みによる回収について (該当の無い場合は 設問B-6 へ)

①対象品目

☐政令で定めるものすべて

☐政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて

☐政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて

☐政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて

☐その他

②対象品目の選定理由(複数回答可)

☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ

☐ 選別しやすい

☐ その他

③持ち込み先の数及び主な持ち込み先

公共施設

箇所

主な場所

公共施設以外

箇所

主な場所

④持ち込み回収後の搬入先

☐ 行政の施設に搬入

☐ 直接引き渡し業者へ運搬

☐ その他

⑤回収後の選別作業(直接引き渡し業者へ運搬した場合を除く)

☐ 選別作業有り

☐ 選別作業無し(そのまま引き渡し)

↓ 有りの場合

ア.選別の種類

☐ 対象品目を取り出す(異物除去のみ)

☐ 対象品目を取り出した後、更に品目別に分類する

分類数

分類の具体的内容(記入例:「パソコン」と「携帯電話」と「それ以外」)

イ.選別の作業実施者

☐ 直営

☐ 委託(経費

円/月)

☐ その他

⑥直接持ち込みにおける対応・対策を記入してください

対象外の品目の持ち込み対策	
自区域外からの持ち込み対策	
事業系と疑われるものへの対策	
その他()	

⑦直接持ち込みによる回収のメリット

☐ イニシャルコストの低さ

☐ 回収コストの低さ

☐ 品目を絞った回収が可能

☐ 住民の排出のしやすさ

☐ 回収後の処理コストの低さ

☐ その他

⑧直接持ち込みによる回収の課題と考える点を記入してください

B-6 その他の回収について（該当の無い場合は 設問C へ）

①回収方法

②対象品目

☐ 政令で定めるものすべて

☐ 政令で定めるもののうちパソコンを除くすべて

☐ 政令で定めるもののうち携帯電話を除くすべて

☐ 政令で定めるもののうちパソコン・携帯電話を除くすべて

☐ その他

③対象品目の選定理由(複数回答可)

☐ 引き取り価格が高い ☐ 回収しやすい ☐ 保管しやすい ☐ 分別の分かりやすさ

☐ 選別しやすい

☐ その他

④回収後の搬入先

☐ 行政の施設に搬入

☐ 直接引き渡し業者へ運搬

☐ その他

⑤回収後の選別作業(直接引き渡し業者へ運搬した場合を除く)

☐ 選別作業有り

☐ 選別作業無し(そのまま引き渡し)

↓有りの場合

ア.選別の種類

☐ 対象品目を取り出す(異物除去のみ)

☐ 対象品目を取り出した後、更に品目別に分類する

分類数

分類の具体的内容(記入例:「パソコン」と「携帯電話」と「それ以外」)

イ.選別の作業実施者

☐ 直営

☐ 委託(経費

円/月)

☐ その他

⑥その他の回収のメリット

☐ イニシャルコストの低さ ☐ 回収コストの低さ ☐ 品目を絞った回収が可能

☐ 住民の排出のしやすさ ☐ 回収後の処理コストの低さ

☐ その他

⑦その他の回収の課題と考える点を記入してください

C.その他の実施状況について

C-1 品目により回収方法を分けている場合はその分類数と理由

分類数

理由

☐ 回収方法を分けていない

C-2 携帯電話、パソコン等の個人情報が含まれている小型家電を回収した場合の取扱い

☐ 特になし

C-3 小型家電に入れられている乾電池の取り外し作業の有無、作業者及び取り外した乾電池の処理方法

☐ 有（作業者 ☐ 職員 ☐ 委託 ☐ その他 ）処理方法

☐ 無

C-4 小型家電に入れられている二次電池の取り外し作業の有無、作業者及び取り外した二次電池の処理方法

☐ 有（作業者 ☐ 職員 ☐ 委託 ☐ その他 ）処理方法

☐ 無

C-5 スtock時における盗難防止のための措置の有無。有の場合はその内容及び経費

☐ 有 内容

経費

☐ 無

C-6 回収に係る住民負担(手数料)の有無。有の場合はその内容

☐ 有 内容

☐ 無

D.引き渡し業者との契約及び引き渡しについて

①引き渡し業者の選定条件(複数選択可)

☐ 認定事業者に限っている ☐ 市町村への入札参加登録事業者に限っている

☐ 自区域内の業者に限っている

☐ その他

②引渡業者との契約方法と参加事業者数(平成25年度分。年度内に複数回実施し、方法が異なる場合は、そのすべての方法を選択しコメント欄に説明を記入)

☐ 一般競争入札 (社) ☐ 指名競争入札 (社) ☐ 随意契約 (社)

☐ その他

コメント

③小型家電を品目により2種類以上に分けて引き渡す場合の契約方法

☐ 品目ごとに最も高い(逆有償の場合は安い)事業者と契約

契約先数 (社)

☐ 想定引き渡し数量と単価で総額を算出し最も高い(安い)1社と契約

☐ その他

④契約期間(1年未満の場合はその理由)

(1年未満の場合の理由

⑤引き渡し先(複数の場合はすべて記入)

☐ 認定事業者 (社名

☐ 認定事業者以外 (社名

⑥有償、逆有償の別

☐ 有償で売却 ☐ 逆有償(処理費用を負担)

☐ その他

⑦引き渡し先への運搬実施者

☐ 直営 ☐ 委託 ☐ 引き渡し先事業者が運搬

☐ その他

⑧引き渡し先への運搬費用の負担

☐ 売却額(処理費用)に含む(引き渡し契約に含む) ☐ 行政が引き渡し契約とは別に負担

☐ その他

⑨引き渡すための容器について(品目で異なる場合は品目ごとに記入)

品目名 (	)	☐ コンテナ (容量	)	☐ フレコン (容量	)	☐ その他 (	容量	)
品目名 (	)	☐ コンテナ (容量	)	☐ フレコン (容量	)	☐ その他 (	容量	)
品目名 (	)	☐ コンテナ (容量	)	☐ フレコン (容量	)	☐ その他 (	容量	)
品目名 (	)	☐ コンテナ (容量	)	☐ フレコン (容量	)	☐ その他 (	容量	)
品目名 (	)	☐ コンテナ (容量	)	☐ フレコン (容量	)	☐ その他 (	容量	)

⑩引き渡すための容器の所有者

☐引き渡し先の所有

☐行政の所有
行政の所有の場合 ☐以前からあるものを使用

☐小型家電のために新たに用意 (調達費用 円/個)

⑪品目ごとの10kg当たり売却(処理)額

品目名 (	)	単価 (	円/10kg)
品目名 (	)	単価 (	円/10kg)
品目名 (	)	単価 (	円/10kg)
品目名 (	)	単価 (	円/10kg)
品目名 (	)	単価 (	円/10kg)

⑫引き渡し単価の変動に対する対策の有無。有の場合はその内容

☐有 内容

☐無

⑬契約に当たり工夫した点や、苦勞した点があれば記入してください

E実績及び効果等について

①回収方法又は選別方法ごとの品目別回収量

回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)
回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)
回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)
回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)
回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)
回収方法		回収期間平成25年		月～12月
品目名	(	) 回収量	(	kg)

②売却収入の額(平成25年4月～12月回収分)

円 (特記事項)

③小型家電リサイクル実施以前から実施している資源物の売却額等への影響があれば記入してください

F.その他

①住民の反応、問い合わせ状況、苦情等について記入してください

②小型家電リサイクル実施上の現在の課題、問題点

③可燃ごみに混入しやすい携帯電話、ゲーム機、小型ラジオなどの分別徹底策を講じていればお書き下さい

④家庭内に退蔵されている携帯電話の排出促進策を講じていればお書き下さい

⑤現在有償で売却している小型家電が、逆有償になった場合の事業の継続について

☐ 継続する ☐ 継続しない ☐ 検討中 ☐ 分からない

☐ その他

⑥小型家電リサイクルを実施する上で特に工夫している点をお書き下さい

--

⑦多く排出されている小型家電の種類や量を把握していれば記入してください

--

⑧引き渡し先の実地確認について

☐実施している （内容・頻度）

☐実施していない

以上で調査項目はすべて終了です。ご協力ありがとうございました。

埼玉県清掃行政研究協議会

事務局（川口市環境部廃棄物対策課内）

〒332-0001 埼玉県川口市朝日 4-21-33

電 話：048-228-5370

F A X：048-228-5322

E - m a i l：gomimaru@city.kawaguchi.lg.jp

U R L：http://saiseiken.jp/



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用
この報告書は（表紙を除く）、古紙パルプ
配合率 100%の再生紙を使用しています。